

五所川原第一高等学校 令和3年度進路指導部だより

第2号(通算第8号) 令和3年12月24日発行 文責:進路指導主事 柏崎健太郎

年末年始はオミクロン変異ウイルスに注意を!!

先週12月23日には第2学期終業式が行われ、24日より冬季休業が始まりました。1学年生徒はリモート参加でしたが、2・3学年は体育館に入場して式に参加しました。まだまだ新型コロナウイルス感染症の脅威は拭えませんが、少しずつ学校全体でできることを増やしていければと思います。

さて、新型コロナウイルスは、6月から9月にかけて第5波が日本列島を直撃し、新規感染者数は25000人を超える未曾有の事態となりました。青森県でも新規感染者数は100人を超え9月1日より青森県独自の緊急対策がとられるまでになりました。12月に入ってから感染状況はやや落ち着きましたが、オミクロン変異ウイルスが東京や大阪、京都等で市中感染しており、予断を許さない状況が続いています。年末年始は、外出する機会が増えるとは思いますが、今まで通りマスク着用や手指消毒など自分でできる感染症対策に気を配ってください。保護者の皆様におかれましてもご家庭で話題に挙げてくだされば幸いです。



オールあおもり進学相談フェアへ参加しました

2学年生徒は、11月9日(火)に弘前市で開催された「オールあおもり進学相談フェア」に参加してきました。

青森県内の大学・短大15校、専門学校14校、職能開発施設2校のほか、自衛隊、ジョブカフェあおもり、県育英奨学会など30以上にわたるブースに本校生徒が行き、話を聞きました。

職業体験をするブースもあり、制服を着たり、作品を製作したりするなど、生徒ひとりひとりが楽しそうに行動でき、よい経験となったようです。
※次ページから生徒の感想を載せますのでご覧ください。



◇◇「オールあおもり進学相談フェア」生徒感想◇◇

生徒の感想の一部を紹介します。紙面編集の都合上、生徒感想の全部または一部を載せていますのでご了承ください。また、漢字ミスなど文章上のミスは紙面に載せる関係上修正していますのでご了承ください。

・弘前大学の心理学科は去年新しく出来たばかりなのに、もう公認・臨床心理師の資格を取れるような授業など色々とそろっていると聞いたので、自分の進路候補に弘前大学も入れて考えてみたいと思います。

・実際に体験したり説明を聞いたりして、将来のことを決められるいい機会になりました。普段学校で聞けないようなことを聞いてよかったです

・私は現時点で、高校卒業後の進路は就職を希望しています。(中略)しかし、話を聞いてみると進学することの魅力などを熱心に教えていただき、進路の可能性を広げてもらった気がしました。最初は就職希望だから関係ないと、正直あまり気乗りしなかったけど、話を聞いてみると新しい考え方が身に付いてとてもいい経験になりました。

・どこのブースを見ても担当の方がとても楽しそうに案内していて、とても自信が感じられた。とにかく仕事との接し方が上手いような気がした。好きを仕事に出来ている人はやはり素晴らしいと思った。

・自分の行きたい職業を体験できてとても勉強になりました。また、分からない事を質問したりして身に付ける事ができてとても嬉しいです。大変さが伝わり自分も頑張れるようにこれからの学校生活を送りたいと思いました。

・自分は3校に話を聞きに行きましたその3校全てが良かったです、話す声の大きさもしゃべるスピードも全てが聴きやすく紹介するペースも自分たちに合わせてくれてとても楽しく参加することができました。

・緊張して行きたい所へ行けませんでした。しかし、違うところで職業適性検査というものをして面白かったです。

・青森ビューティー&メディカル専門学校ではマネキンを使って三つ編みや四つ編みなどさまざまなヘアアレンジについて学びました！実際に髪の毛を使って体験できたり、教えてくれたお姉さんも優しくとても楽しかったです！青森ビューティー&メディカル専門学校ではたくさんのことが学べるということが分かりました！

・私の気になっている学校が来ていたのでその学校の話聞いた。それぞれの学校で公務員講座について聞いたところ青森明の星短期大学は授業中に講座を行って放課後の時間は自由に使えるようにしており、他の学校とは違うなと感じた。

・看護師の資格を取るだけでなく、+1年で助産師の資格も取れるところにすごく魅力を感じた。学校によって国家試験の合格率や就職率も違うのでいろいろ調べてみようと思った。

・夢がはっきりしていない自分と対象にほかの学校の人達は、たくさん話を聞いていて、自分も早く進路を考えなきゃということを感じました。

・奨学金制度のことやその学校の特色がわかった。まだ進学先に迷いがあるので、オープンキャンパスに参加したいと思った。

・弘前医療福祉大学の救急救命学科は今までのやる気と努力を面接でみます。そして弘前の消防組合ではほとんどが弘前医療福祉大学からの人が多いらしく救急救命士を必要としている事がわかりました。

・青森公立大学は、どの学科でも経済を学ぶことができるのが特色だと分かった。経済学を学ぶ上で、数学は必須なのでこれからも数学を頑張りたいと思った。

・デザイナーに必要なことは何かと質問すると、何事にも興味を持って自分からいくことが大切らしいです。アイデアが出てこないときは、景色や、映画などを見て、自分の中の引き出しを増やすことが重要なことも知りました。

・保育士になるには今は認定こども園が多いことで幼稚園の免許と保育士の免許をふたつ持つことが有利だと知りました。

・幼稚園教諭一種と幼稚園教諭二種の違いを学ぶことが出来た。また指定校推薦と学校推薦の違いも詳しい説明を聞いてよくわかった。

・弘前大学は、他の学部の人たちの意見なども聞くことが出来るので、看護以外からの視点での考え方も知ることが出来るのかなと思いました。青森県立保健大学は入試について聞きました。地方定着枠や選抜方法について知りました。小論文は英語を読んで書くので英語の勉強を頑張ろうと思いました。

・受験する時に推薦だったら2日に分けてやるとか、共通テストの平均点など教えてもらいました。あと、どこの大学でも化学と生物は必須だなと感じました。